

【質問回答書】令和8年度鹿児島空港国際線アウトバウンドプロモーション業務に係る企画提案

No	質問内容	回答
事業の目的・成果指標について		
1	本業務において、成果をどのような指標で評価される想定か（例：国際線利用者数、認知指標、SNSフォロワー数等）ご教示ください	本事業は、鹿児島空港国際線の認知度向上及び利用促進を目的とし、アウトバウンド需要の拡大をアウトカム指標と位置付けています。
2	本業務における効果測定について、SNSの閲覧数やフォロワー数等が挙げられています。最終的な最重要指標（KGI）としては、フォロワー数増加等の「中長期的な認知拡大・ファン育成」と、サイト遷移数やクリック数等の「短期的な反響（行動喚起）」のどちらにより重きを置いて評価される方針でしょうか。	この目的達成に向けて、本業務においては、フォロワー数の増加や投稿のリーチ・反応等を通じたアカウントの成長や情報発信の効果を総合的に評価することとしています。
予算について		
3	予算額553万円は消費税および地方消費税込みの金額であるかご教示ください	予算額（553万円）は、消費税及び地方消費税を含む金額です。
4	予算額553万円にはデジタル広告の媒体費（実費）が含まれているかご教示ください また、広告費について想定されている配分や目安があればご教示ください	デジタル広告の媒体費も予算額に含まれます。 広告費についてメディアごとの配分や目安等は特に設定していません。応募者において、当該事業の広告として効果的であると考えられるメディアの活用と配分をご提案ください。
ターゲットについて		
5	本事業において特に優先してアプローチすべき年代層や属性（例：若年層、ファミリー層等）があればご教示ください また、特に利用促進を図りたい対象路線（台湾・韓国など）があればご教示ください	本事業においては、幅広い層に対してバランス良く情報発信を行うことを基本としつつ、特にSNS等を日常的に活用する若年層（10～30代）をアプローチすべき対象としています。 また、いずれの路線についても、同等に利用促進を図る対象としています。
6	ターゲットとして「鹿児島県内居住者」と「隣接する地域（熊本県南部及び宮崎県南部等）」が挙げられていますが、広告配信等において、県内と県外（隣接地域）とで予算や注力割合の指定、または優先順位はありますでしょうか。また、隣接地域において他空港へ流出している要因として、県として現在最も課題と認識されているポイント（例：空港までのアクセス環境、就航路線の認知度など）があればご教示いただけますでしょうか。	鹿児島県内居住者へのアプローチが最優先となります。予算や注力割合等について特に指定はありません。 県外の隣接地域については、隣接地域の自県の空港と比較してアクセスのよい鹿児島空港の利用が見込まれる地域である一方、鹿児島空港国際線（路線やダイヤに関する情報等）の認知不足や、空港までのアクセス・利便性に関する周知が十分でないこと等考えらえることから、これらを踏まえた情報発信が必要であると考えています。
7	仕様書4(1)③に「海外旅行初心者向けの情報」の発信が指定されていますが、全体のアウトバウンドプロモーションにおいて、「既に海外旅行意欲がある層に対する就航路線の魅力発信」と、「海外旅行自体にハードルを感じている層（潜在層）に対する啓発・不安払拭」の比重や優先度について、どのようなイメージをお持ちでしょうか。	鹿児島県内のパスポート取得率が低いことから、初めて海外旅行をする方に対し、積極的に情報発信していくことが必要と考えていますが、それぞれの層にバランス良く情報発信したいと考えています。
業務内容・情報発信について		
8	「現地観光情報、鹿児島空港国際線を利用した旅行の具体的なイメージ」とのことですが、現地の様子を紹介するにあたり、実際に海外へ渡航して撮影等を行う想定でしょうか。	提案者において、より効果的に事業を遂行できる内容の提案ができる場合は、予算の範囲内で実際に現地へ渡航し、撮影することは問題ありません。
9	本業務の目的達成にあたり、仕様書に記載のある「デジタル媒体を活用し」た情報発信を主軸とすることを前提とした上で、相乗効果を狙うためのアナログ施策（旅行代理店との連携や、商業施設でのリアルPRイベント等）を提案に含めることは可能でしょうか。	原則として、デジタル媒体を活用した情報発信を想定していますが、提案者において、予算の範囲内で、より効果的に事業を遂行できる内容の提案が可能な場合は、アナログ施策を提案に含めても問題ありません。
10	海外旅行初心者向けの情報発信が求められていますが、現行の就航路線のうち、特に利用を強化したい特定の国・路線（ソウル、台北など）はありますでしょうか。	特に設定していません。いずれの路線についても、同等に利用促進を図る対象としています。
11	令和9年3月31日までの業務期間において、特に重点的にプロモーションや広告配信を実施すべき時期（例：夏休み前、年末年始など）の希望はありますでしょうか。	鹿児島空港の国際定期便を維持していくためには、インバウンド利用が弱まる夏季において、県民等による海外旅行（アウトバウンド）を促進し、国際線の利用促進を図ることが重要であると考えています。 このため、契約直後から夏休みにかけてのプロモーションを重点的に実施するとともに、夏季に限らず、通年での継続的なプロモーションをお願いしたいと考えています。
12	SNS投稿や広告用のコンテンツ（画像・動画等）を制作するにあたり、過去に貴協議会が撮影した素材や、各エアライン・観光局が保有している既存素材をご提供いただき、活用することは可能でしょうか。それとも、原則としてすべて受託者側で新規に撮影・調達する必要があるのでしょうか。	当協議会が保有する素材については、提供可能です。 また、各航空会社や観光局等が保有する素材については、関係機関から提供があれば活用することは可能ですが、受託者と関係機関との直接のやりとりが発生することも想定しています。（仕様書5のとおり）
13	投稿頻度およびコンテンツ本数について、想定されている目安（例：月あたりの投稿回数や動画・静止画のバランス等）があればご教示ください	目安としては、月4回程度の投稿頻度を想定しています。 投稿内容（動画・静止画のバランス等含む）、投稿回数及び投稿スケジュールについて具体的にご提案ください。
14	現時点で県または協議会が保有しており、活用可能な広報用素材（動画・写真等）の内容やボリュームについてご教示ください	当協議会が保有する素材については活用可能ですが、活用可能な素材の内容やボリュームを具体的に示すことは困難ですので、活用にあたっては目的に応じて個別に調整させていただくこととなります。
15	投稿内容の承認にかかる目安の営業日数についてご教示ください	投稿内容の承認にかかる期間は、投稿案をデータで当課に送信した日から3～5日程度（閉庁日にかかる場合は、閉庁日を数えない）を目安としていますが、投稿内容により前後する場合があります。
16	デジタル広告はInstagram・Facebook・YouTube・LINE全ての実施が必須でしょうか？	全ての媒体での実施を必須とはしておらず、目的に応じた適切な媒体の活用を想定しています。

17	海外へ渡航できる利便性等とは、各キャリアのサービス情報、フライト時間などの事を指しておりますでしょうか。 伝えたい利便性を具体的にご教授いただければ幸いです。	各キャリアのサービス情報、フライト情報のほか、鹿児島空港において国際線利用者が活用できるサービス等も含まれます。
18	鹿児島空港国際線を利用した旅行の具体的なイメージとありますが、主要路線の都市(上海、ソウル、台北、香港)の4つの情報を発信するという事でよろしいでしょうか？	ご認識のとおりです。ただし、現在運休中の路線もあるため、運航中の路線を優先します。
19	初心者向けの基礎情報についても鹿児島空港国際線の保安検査所、出入国審査ゲート、ゲート内ショップでの撮影は可能でしょうか？	関係機関から許可を得る必要があるため、個別に協議の上での対応となります。
SNSアカウントについて		
20	現在運用されている公式Instagram (@kagoshima_go_abroad) について、現在のフォロワーの主な属性(男女比、年齢層など)や、現状抱えられている運用上の課題があればご教示いただけますでしょうか。	現在運用しているInstagramは、令和7年12月に開設し、フォロワー数は198人(R8.4.7時点)と、立ち上げ初期にあるため、フォロワーの属性等の詳細な分析が可能な段階に至っておりません。
21	運用する公式SNSはInstagram(鹿児島からもっと海外へ)のみでしょうか？	現在運用している公式SNSは、Instagramのみです。 本業務においては、同Instagramの運用のほか、SNS広告やWEB広告等のデジタル広告を活用したプロモーションを行うこととしています。
22	FBページと連携している場合は連携投稿しても宜しいでしょうか？ また未連携の場合、受託後にFBページを作成し連携、投稿を進めても宜しいでしょうか？	Facebookページとの連携は行っておりません(Facebookページの運用は行っておりません)。 Facebookページの作成・連携により効果的な運用かつ複数の媒体の効率的な継続運用が可能である場合はご提案ください。
23	鹿児島からもっと海外へInstagramアカウントはThreadsアカウントを受託後に作成は可能でしょうか？	Threadsアカウントの作成により効果的な運用かつ複数の媒体の効率的な継続運用が可能である場合はご提案ください。
24	YouTube広告を実施する場合の公式YouTubeアカウントや横動画は既存で活用できるものがございますでしょうか？	公式YouTubeアカウントや横動画はありません。 現在運用している公式アカウントは、Instagramのみです。
25	インサイト情報を把握するための解析ツールとの連携は可能でしょうか？	解析ツールとの連携など、効果測定・分析に効果的な手法がある場合はご提案ください。
情報セキュリティについて		
26	情報セキュリティに関する対応について、以下の点をご教示ください ①メール誤送信防止や職員研修に関する記録の提出有無および頻度 ②セキュリティ研修に関する基準の有無 ③個人情報を含むデータの管理方法に関する指定(暗号化方法等)の有無 ④使用ツール・サービスの制限や指定の有無(過去にセキュリティ規定により制限された、あるいは許可された事例があれば合わせて) ⑤個人情報や大容量データを受け渡しする際の指定のストレージサービスや、過去に利用を禁止された手段(特定のファイル転送サービス等)の有無 ⑥本業務で制作した成果物について、県や協議会における利用範囲(他媒体への展開や二次利用の有無)	情報セキュリティに関する対応についての各質問については、以下のとおりです。 ①定期的な提出は想定していませんが、必要に応じて実施状況等について書面での提出を求めています。 ②職員に対して、事前研修及び定期的な研修を実施することとしており、研修内容には、個人情報保護及び情報セキュリティに関する事項、情報流出防止対策を含めることとしています。 ③個人情報を含むデータの管理については、メール送信時の取扱いを含め、添付ファイルの暗号化またはパスワード保護等の措置を行うこととしています(仕様書6(1)のとおり)。具体的な暗号化方法の指定はありません。 ④特定のツールやサービスの指定・制限は設けていませんが、業務の実施にあたっては、セキュリティ面に配慮し適切な手段を選択することとしています。 ⑤個人情報や大容量データを受け渡しする際は、県のWebファイル共有システムをご活用いただけます。過去に利用を禁止した手段は特にありませんが、利用手段についてはセキュリティ面に配慮し適切にご判断いただくこととしています。 ⑥本業務において制作された成果物の著作権は原則として県に帰属し、他媒体への展開や二次利用を行うことを想定しています。 ※ 本業務の実施にあたっては、鹿児島県情報セキュリティポリシーを遵守しつつ、詳細な対応等については、個別に協議のうえ適切に対応することとします。
27	業務に従事する職員への情報セキュリティ対策や業務の技能習得の研修とありますが、対象者の人数と研修の回数の想定数をお示しください。	情報セキュリティ対策を含む知識・技能習得のための研修については、本業務に従事する職員全員に対して実施することとしています。 対象人数や研修回数について特に指定はありませんが、業務内容や実施体制に応じて適切に設定し実施してください。 なお、研修内容には、個人情報保護及び情報セキュリティに関する事項、情報流出防止対策を含めることとしています。
その他		
28	入札結果公表後に、採点内容の開示があるかご教示ください	採点内容の開示は行いません。